

第14回大分県障がい者スポーツ大会 概要

1 目的

全ての障がい者が、希望と勇気をもって自立し、社会に積極的に参加する意欲を喚起するとともに、障がい者スポーツの普及を図り、県民の障がいに対する理解を一層深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

2 主催

大分県(主管:大分県障がい者体育協会)

3 大会期日・会場

競技	期日	場所
水泳(身・知・精)	5/19(日)	大分市営温水プール
合同開会式	5/26(日)	昭和電工武道スポーツセンター
卓球(身・知・精)	5/26(日)	昭和電工武道スポーツセンター
フライングディスク(身・知・精)	5/26(日)	昭和電工グラウンド
陸上(身・知・精)	6/2(日)	昭和電工ドーム大分

【参考】障がい者スポーツ団体の主催・主管競技

アーチェリー 5/18(土) 別府市営実相寺アーチェリー場(兼 第28回大分県身体障害者アーチェリー大会)

ボウリング 5/18(土) タワーボウル植田店(兼 めじろんカップ争奪・大分県障がい者ボウリング大会2019)

その他の競技 5月～ 県内各地で開催(サッカー、車椅子バスケットボール等)

4 実施競技・種目

陸上競技

競走～50m、100m、200m、400m、800m、1500m、スラローム、4×100mリレー

跳躍～走高跳、立幅跳、走幅跳

投てき～砲丸投、ソフトボール投、ジャベリックスロー、ピーンバグ投

水泳

自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ(各25m、50m)

4×25mリレー、4×50mリレー、4×25mメドレーリレー、4×50mメドレーリレー

卓球

卓球、サウンドテーブルテニス

フライングディスク

アキュラシー(ディスリート5、ディスリート7)、ディスタンス

5 参加資格

平成31年4月1日現在で年齢が6歳以上の身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者

6 参加選手数(大分県障がい者体育協会主管分)

第14回大会延べ 1,237名

7 その他

この大会で実施される個人競技のうち、全国障害者スポーツ大会で実施される競技・種目の記録は、令和元年10月12日(土)～14日(月)に茨城県で開催される第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」への派遣選手を選考する基礎資料とする。